

関東明教第11号 目 次

巻頭言

おいでなもし、『坂の上の雲』 上野 光保(支部長) S 45 …… 4
 いつまでも誇れる母校に 永井 博(校長) …… 5
 エルトゥールル号と真之 村上 慎吾(同窓会長) S 36 …… 6

総会報告

総会・懇親会報告 西原 中介 S 50 …… 7
 収支報告 …… 9

講演会要旨「松山の日々」

コラムニスト天野祐吉先生(S 27) …… 10

平成21年度 総会・懇親会出席者 …… 12

カラーフォトアルバム …… 13

役員名簿／物故者／平成22年度総会へのお誘い …… 21

関東明教特集

1. NHKドラマ『坂の上の雲』「清々しさを伝えたい」
 菅プロデューサーに聞く …… 22
 2. ロングインタビュー 新校舎担当者に聞く …… 31
 3. 詳報！創立130周年記念式典 …… 35

同期会報告

S 20 (54) / 松中 54期会報告 岡野 定郎 …… 38

S 21・22 / 「アンチ・エイジング」に挑戦する 井手野三郎 …… 39

傘寿の東京扶桑会総会

S 26併 / 第20回関東ばったの会 喜寿記念総会記 斎藤 剛 …… 40

S 28 / 東京二八会 辻田 功 …… 41

S 29 / 29年卒東京同期会 鴨木 房子 …… 42

S 30 / 子丑会報告 堀端由美子 …… 43

S 31 / 東京八起会新春旅行 湯西川温泉 森 俊朗 …… 44

S 31 / 秋の懇親会 江戸前食い倒れツアー 池田 陽一 …… 44

S 32 / 32会報告 依田のぞみ …… 45

S 33 / 参賛会東京支部懇親会 掛水 盛光 …… 46

S 35 / 三五の会関東地区報告 高須賀 更 …… 47

S 39 / 第27回関東39会 菅 英昇 …… 48

S 41 / 関東・東高41会 河村 浩 …… 49

S 42 / S 42年卒 重松 正明 …… 50

S 43 / 43期会 光宗 順子 …… 51

S 44 / 獅子の会 山本美知子(高須賀) …… 52

S 45 / S 45年卒 坂東 伸子(竹内) …… 53

S 46 / 関東46会 早川 治子 …… 54

S 50 / S 50年卒・同期会No.4 原 正則 …… 55

S 52 / S 52年卒 緒方 郁夫 …… 56

S 53 / 丸の内に25名が終結！東東53会 丹下 誠司 …… 57

S 54 / 関東百年会(S 54年卒)報告 山崎 全史 …… 58

S 59 / 新宿59ers(ファイフティナーズ) 石丸 友之 …… 59

部活めぐり

美術部／昭和の青春時代 森 庄平 S 32 …… 60

美術部／旅のスケッチ三昧 小椋勇記夫 S 32 …… 61

美術部／今も続く 心の美術部 杉村みより S 32 …… 63

美術部／美術部の思い出 大堀 能文 S 53 …… 64

美術部／初めまして 菅亮平より 菅 亮平 …… 65

テニス部／絶対無二の一球
吉岡 征史 S 56 … 66

会則 … 69

投稿
二十世紀の俳句
松浦 恵 S 29 … 70

54年日の再会（何事にも時があり…コヘレトの言葉）
門 暁子（宮本） S 30 … 72

潜る
竹内 千草（小崎） S 33 … 74

卒業50周年記念の湯呑を母校の青柳で焼く
長野 正紘 S 33 … 76

歌え姐さん奮闘記
原田 和子（丹下） S 46 … 78

居酒屋巡り入門
古谷 春秀 S 48 … 80

「我ら高校生！」 「がんばれ通信」
橋村 剛征 S 61 … 82

私の中の東高
池田 暁子 S 63 … 84

自分を信じる！！東高サッカー部で学んだこと
岡本 伸也 H 12 … 86

東大オーケストラ、松山に行く
丹下 詩織 H 19 … 88

懐かしき中学校を訪ねて
高橋 美保 S 46 … 90

砥部
渡部 沈三 H 17 … 92

愛大附属
永田 充孝 H 14 … 94

企業紹介
東 正志 H 6 … 96

伊予銀行東京支店
伊予銀行東京支店

愛媛銀行東京支店
愛媛銀行東京支店

ブックス … 98

OB・OG活動情報
第37回国際エミー賞受賞／山本明美氏（S 55） … 100

旭日大綬章叙勲／津野修氏（S 32） … 100

日本比較教育学会平塚賞受賞／鴨川明子氏（H 5） … 101

運動部員紹介 … 102

ニュース&トピックス … 103

沿革 … 107

母校便り
阿久津知（松山東高教諭） H 元 … 108

支部便り
近畿 越智 敏行 S 49 … 110

東海 矢野 達也 S 54 … 111

寄付者一覧 … 112

名刺広告 … 114

企業広告 … 128

編集後記 … 132

■題字 柴田祐昭 S 31

■カット 小椋勇記夫 S 32 倉橋信廣 S 44

表紙イラスト小椋勇記夫（S32）



坂の上の雲や龍馬の話など何やら四国ブームの年になりそうです。景気をはじめ社会情勢の停滞も一向に盛り上がりがないときに、人々が求めるのは上昇気流。そんな時代に松山城の上に天空の雲を見て、それぞれの人の願いや希望を表紙の絵に託してみました。